

第3学年国語科学習指導案

日 時：令和6年11月18日（月）5校時

児 童：みどり台小学校3年1組 33名

授業者：大根田 博

1 単元名 れいの書かれ方に気をつけて読み、それをいかして書こう。

2 教材名 すがたをかえる大豆 食べ物のひみつを教えます
(計13時間)

3 単元指導計画（ラーニングマウンテン）

○学習課題（ゴールイメージ）

「説明王に 全員がなる！～神もあるよ～」



○評価の観点

【知識・技能】	・資料から適切な情報を選び、使っている。 ・幅広く読書（資料）に親しみ、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気づいている。
【思考・判断・表現】	・「書くこと」において、書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えている。 ・「読むこと」において、目的を意識して、中心となる語や文を見つけている。
【主体的に学習に取り組む態度】	・学習の見通しをもち、筆者の説明の工夫を参考にしながら、積極的に文章を書こうとしている。

○単元計画

【ステージ1（導入）】①②

① 目標：変身する食べ物に興味をもち、説明文を読むことへの意欲を高めることができる。

㊦「すがたをかえる大豆」を読み、興味をもったことを話そう。

○パワポ資料による「変身クイズ」から、知っていることや思ったことを出し合う。

・パワーポイントを活用（ICT）

○範読を聞き、「すがたをかえる大豆」に書かれていたことを話し合う。

・大豆にはいろいろな食べ方がある。

・他の食べ物についても知りたい。

② 目標：ゴール「全員が説明王になる」を設定し、今後の見通しをもつことができる。

㊦学習計画を立てよう（ラーニングマウンテン）。

○これからの学習の見通しをもつ

→ラーニングマウンテンのイメージを知らせる。

☆ゴール「説明王に 全員がなる！～神もあるよ・・・」

【ステージ2（展開）】③④⑤⑥⑦⑧⑨

- ③ 目標：文章の役割（初め、中、終わり）を確かめながら、文章全体の組み立てをとらえることができる。

㊦文章全体の組み立てについて考えよう

- 形式段落に分ける。（ワークシート①：全文シート）文章の型を考える。
- 「初め、中、終わり」の役割を確認する。（ワークシート②：文章構成図）
- ふりかえり

- ④ 目標：「初め」をくわしく読み、文章の説明内容にあった「問い」を考えることができる。

㊦文章全体の「中心」となる話題をたしかめよう。

- 文章構成図に書き込みながら、「初め」の内容をとらえる。
- 「問い」がないことに気づかせ、この説明文に「問い」を入れるとしたら、どんな文がふさわしいかを考える。
- ふりかえり

- ⑤ 目標：それぞれの段落で中心となる文や接続語に着目して、「中」の書かれ方の工夫を見つけることができる。

㊦「中」をくわしく読んで、説明のくふうを見つけよう。

- 「問い」（あるとしたら）の「答え」になる文が、各段落の中心になることをおさえる。
- 「中」の段落は、どうしてこの順序になっているのかを考える。
- ふりかえり

- ⑥ 目標：「終わり」の段落でまとめとなる文を整理し、これまでの学習したことをまとめることができる。

㊦「終わり」を読んで、これまでの学習をまとめよう。

- 「終わり」を読んで、多くの食べられ方が考えられた理由や主張について考える。
- これまで学習した内容を、文章構成図にまとめる。
- ふりかえり

⑦ 目標：使われている言葉に着目しながら、各段落の中心となる文や、段落の順序性を考えることができる。

㊦文章全体を読んで、説明のくふうについて考えよう。

- 具体的な観点を示し、筆者の「説明のくふう」ポイントを考える。
- もっと知りたくなったことを考え、発表する。
- ふりかえり

⑧目標：教科書の文例について、どのような説明の工夫がされているか考えることができる。

㊦食べ物のひみつを説明する文章を書くために、ひつようなことを考えよう。

- 教科書の作成を読み、どのような説明のくふうがあるかを考える。
- 今後の学習計画「説明文を書く」活動の計画をたてる。
- ふりかえり

⑨ 目標：説明文を書くために選んだ情報を比較したり分類したりして、整理することができる。

㊦説明したいざいりょうをえらび、どんな食品にすがたをかえているか、調べよう。

- 説明文として書きたい「材料」を選ぶ。
- 「説明王になるための組み立てメモ」(ワークシート③)の活用法を知り、書き始める。
- ふりかえり(これよりグーグルフォームを活用する)

【ステージ③（終末）】 ⑩⑪⑫⑬

- ⑩ 目標：説明文章を書くための「説明王になるための組み立てメモ」を完成させることができる。

㊦ ずばり、「説明王になるための組み立てメモ」を完成させよう。

- これまで学んできたことをふりかえる。（分かりやすさ、表現の工夫）
- 自分が選んだ材料について、「組み立てメモ」に書き込み完成させる。
- 説明文を書く用紙（ワークシート④）を選択し、書き方を理解する。
- ふりかえり（グーグルフォーム）

- ⑪ 目標：組み立てメモにそって、表現を工夫して説明文章を書くことができる。

㊦ 食べ物のひみつを説明する文章を書いて、全員が「説明王」になろう。

- 説明文を書く際の注意点や、全体で最終確認する。
- 事前に選んだ「説明文用紙」に、説明文を書く。
- 早く書けた子同士で、交流をする。
- ふりかえり（グーグルフォーム）

- ⑫ 目標：完成した文章を読み合い、互いの文章の良いところについて伝え合うことができる。

㊦ 文章を読み合い、読んだ感想やよいところを伝え合おう。

- 交流① 同じ材料を選んだ人同士で読み合い、感想を伝え合う。
- 交流② 違う材料を選んだ人同士で読み合い、感想を伝え合う。
- ふりかえり（グーグルフォーム）

- ⑬ 目標：学習全体を振り返るとともに、今後の学習や日常生活にいかそうという思いをもつことができる。

㊦ 文章を読み合い、読んだ感想やよいところを伝え合おう。

- ラーニングマウンテンを再提示し、これまでの学習の流れを確認する。
- 教科書の「ふりかえろう」を活用して、ふりかえる。（オクリンクプラス）

4 本時の展開 (1) (7/13)

①本時の目標 (知・技 思・判・表)

(1)本時のB規準

- ・文章全体の組み立てをふりかえり、説明文の工夫されている書き方に気づき発言しようとしている。
- ・事例の順番の意味や文章構成などの工夫について、ノートに整理しまとめようとしている。

(2) 本時の到達目標

さらにもっとさん	<ul style="list-style-type: none">・これまで学習したことを、構成図をもとにふりかえり、伝えることができる。・観点に沿った工夫ポイントに着目し、自分なりにまとめることができる。・まとめたことを、友達に伝え合い、全体でも積極的に発表することができる。
まだいけるさん	<ul style="list-style-type: none">・これまで学習したことを、構成図をもとにふりかえることができる。・観点に沿った工夫ポイントのいくつかに着目し、自分なりにまとめることができる。・まとめたことを、周囲の複数の友達に伝えることができる。
がんばれさん	<ul style="list-style-type: none">・友達の助言を得ながら、構成図をもとにふりかえることができる。・工夫ポイントの一つでも気づき、自分なりにまとめることができる。・まとめたことを、お隣さんに伝えることができる。

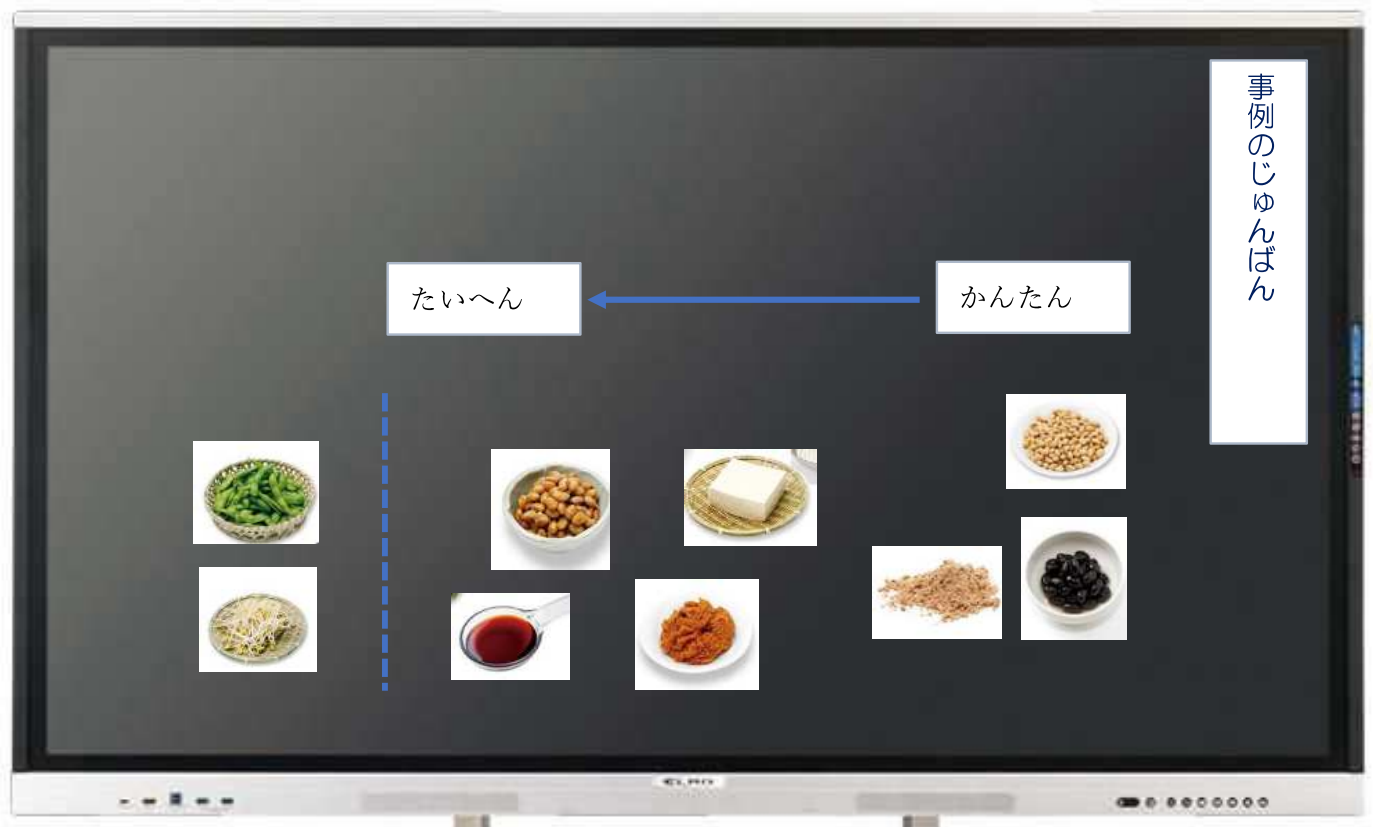
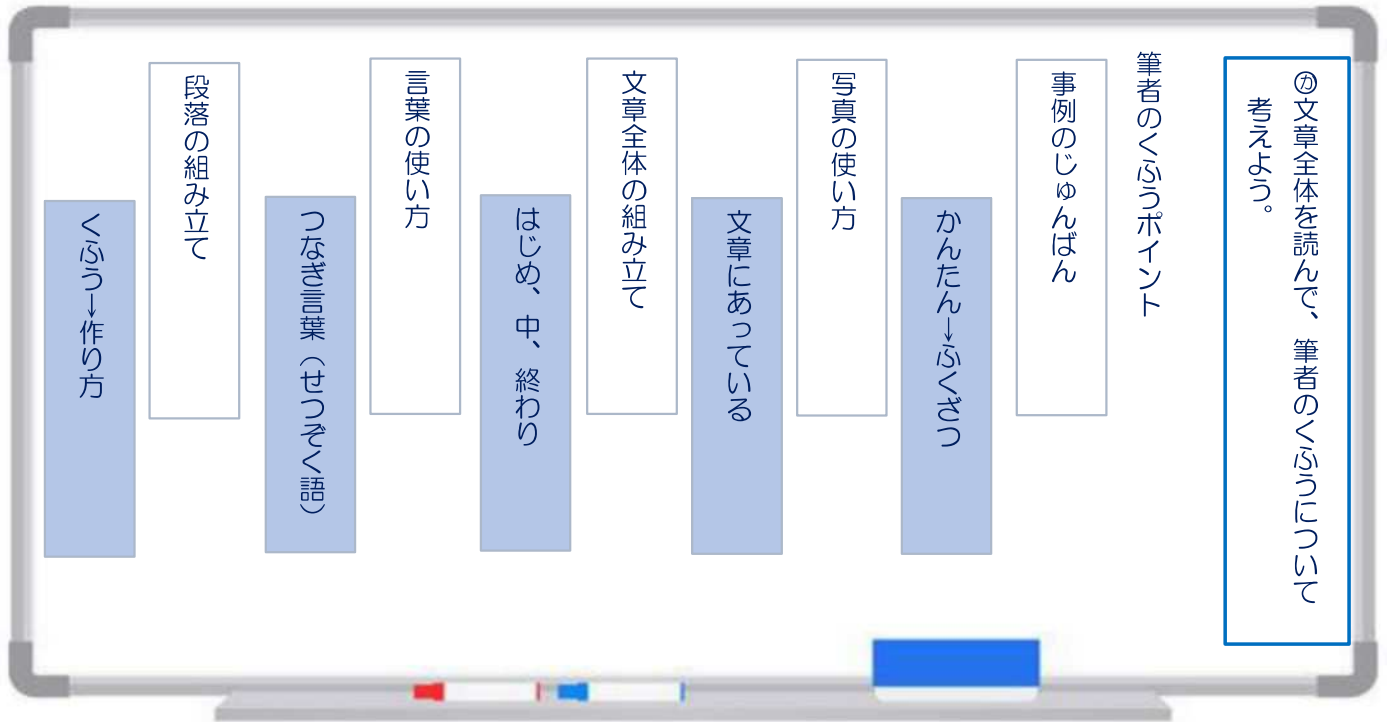
②本時の展開

	児童の活動	指導上の留意点
導入	<p>①本時の課題を確かめよう。(ラーニングマウンテン)</p> <p>㊦文章全体を読んで、説明のくふうについて考えよう。</p> <p>②筆者の説明の工夫ポイントを考えながら音読しよう。 2分間音読</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の目標をイメージさせる ・目的意識をもった音読 ・代表児童音読
展開	<p>③お隣さんとこれまでの学習をふりかえる。</p> <p>④説明のしかたには、どのような工夫があるか、次のことから考えてみよう。</p> <p>【事例の順番】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かんたんからふくざつなもの <p>【写真の使い方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章に合わせて写真を配置している <p>【文章全体の組み立て】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「初め」、「中」、「終わり」の段落構成 <p>【言葉の使い方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・接続語をうまく使っている <p>【段落の組み立て】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事例ごとに段落を分けている ・大事な文を最初に書いている(段落中心文) 	<ul style="list-style-type: none"> ・事例の順番とその理由をはじめに復習し、全体で確認。 ・その後、各ポイントを提示しながら考えさせていく。 ・個人差があるので、3人で確認する時間を随時設ける。 ・児童からの発言によっては、考える順番が変わる。
まとめ	<p>⑤ふりかえろう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筆者の工夫がよくわかった。 ・5つのポイント全てわかった。 ・これをいかして説明文を書いてみたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発表を聞き、自分も同じようにできたか自己評価を促す ・わかったことやがんばったことを確かめ、学びの定着を図る ・次時予告

③評価

- ・ 説明文の工夫点について整理し、ノートにまとめることができたか。
- ・ 文章構成図をもとに学習を振り返って、友達に伝えることができたか。

5 板書計画



6 本時の展開 (2) (11 / 13)

①本時の目標 (知・技 思・判・表)

(1)本時のB規準

- ・自分にあったワークシート(低・中)を選択し、目的にあった文章を書くことができる。
- ・自分なりに推敲をして、友達と文章を読み合い、文章を整えることができる。

(2) 本時の到達目標

さらにもっとさん	<ul style="list-style-type: none">・適切な事例を選び、順序や接続語に気を付けながら、目的にあった文章を書くことができる。・推敲や友達同士の読み合いを通して、間違いを正したり、アドバイスを伝えることができる。・書いた文章を友達に伝え合い、全体でも積極的に発表することができる。
まだいけるさん	<ul style="list-style-type: none">・適切な事例とワークシートを選び、目的にあった文章を書くことができる。・推敲や友達同士の読み合いを通して、間違いを正すことができる。・友達交流の中で、書いた文章を友達に伝えることができる。
がんばれさん	<ul style="list-style-type: none">・適切な事例を選び、ワークシートを選び、最後まで文章を書くことができる。・推敲や友達同士の読み合いを通して、自分の間違いに気づくことができる。・全体交流の中で、友達の説明を聞くことができる。

②本時の展開

	児童の活動	指導上の留意点
導入	①本時の課題を確かめよう（ラーニングマウンテン） <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> か 説明する文章を書いて、全員が「説明王」になろう。 </div> ②学習の流れを確認しよう	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の目標をイメージさせる ・前時でも確認済みなので、簡単に。電子黒板に写して、ヒント的に提示する。
展開	③説明文を書こう <ul style="list-style-type: none"> ・20分間、240文字～340文字程度 ・書けたら、その文章にふさわしい写真をはって完成 ・自分で推敲する（読み返す、6項目チェック） ・友達と読み合う（互いに読み合い、5項目チェック） ・先生チェック（項目チェック、誤字脱字確認、王認定） ④全体交流をしよう <ul style="list-style-type: none"> ・友達と読み合う中で、「この説明文はすごい」と思った人を推薦する ・説明文を「ぜひ読みたい」人が、発表する 	支) <ul style="list-style-type: none"> ・電子黒板の文章 ・アドバイスの場 評) <ul style="list-style-type: none"> ・組み立てメモにそって、説明文を書くことができたか。
まとめ	⑤ふりかえろう <ul style="list-style-type: none"> ・タブレット（クラスルームからフォームへ入力） ・全員が入力後、電子黒板に投影する ⑥まとめの話を聞こう <ul style="list-style-type: none"> ・今回の学習を次に生かせるような話をして終える 	<ul style="list-style-type: none"> ・発表を聞き、自分も同じようにできたか自己評価を促す。 ・全員ができなくても、おおいにほめておわる。 ・次時予告

③本時の評価

- ・適切な事例を選び、順序に気を付けながら、接続語を適切に使って文章を書くことができたか。
- ・推敲場面で自分や友達の力を借りて間違いを正し、最終的に目的にあった文章を書くことができたか。

7. 板書計画

3分	5分	10分	20分	5分
<p>ふりかえり</p> <p>タブレット フォームに入力</p> <p>2分 けっか発表 先生のありがたい話</p> 	<p>②ぜひ読みたい</p> <p>①すいせん (この人すい)</p> <p>全体こくりゅう</p> <p>③先生チェック</p>	<p>①すいこ (自分チェック)</p> <p>②友だちチェック (三人)</p> <p>書き終わったら、シールを3まいはる</p>	<p>240~340文字</p> <p>メモを見ながら せつめい文を書く。</p> <p>書いた人から・・・</p>	<p>学習のながれ</p> <p>先生のわかりやすいせつめい。 こんな「せつめい文」では、王になれません。</p>

○牛にゆうは、いろいろな食べ方のくふうがあります。

○まず、こおらせると、アイスクリームになります。

○次に、まぜてあたたためて冷やすと、プリンになります。

○さらに、水分をとりのぞくと、チーズになります。

○このように、牛にゆうは、いろいろなすがたになって食べられています。

○牛にゆうは、いろいろな食べ方のくふうがあります。

○さとうやクリームをまぜて食べるくふうがあります。マイナス三十度までこおらせると、アイスクリームになります。

○たまごやさとうをまぜて食べるくふうがあります。あたたためて、むしやきにした後に冷やすと、プリンになります。

○にゆうさんさんの力をかりてちがう食品にするくふうもあります。にゆうさんやこうそをくわえ、水分をとりのぞくと、チーズになります。

○牛にゆうは、いろいろなすがたになって食べられています。

○説明文は、いろいろな書き方のくふうがあります。

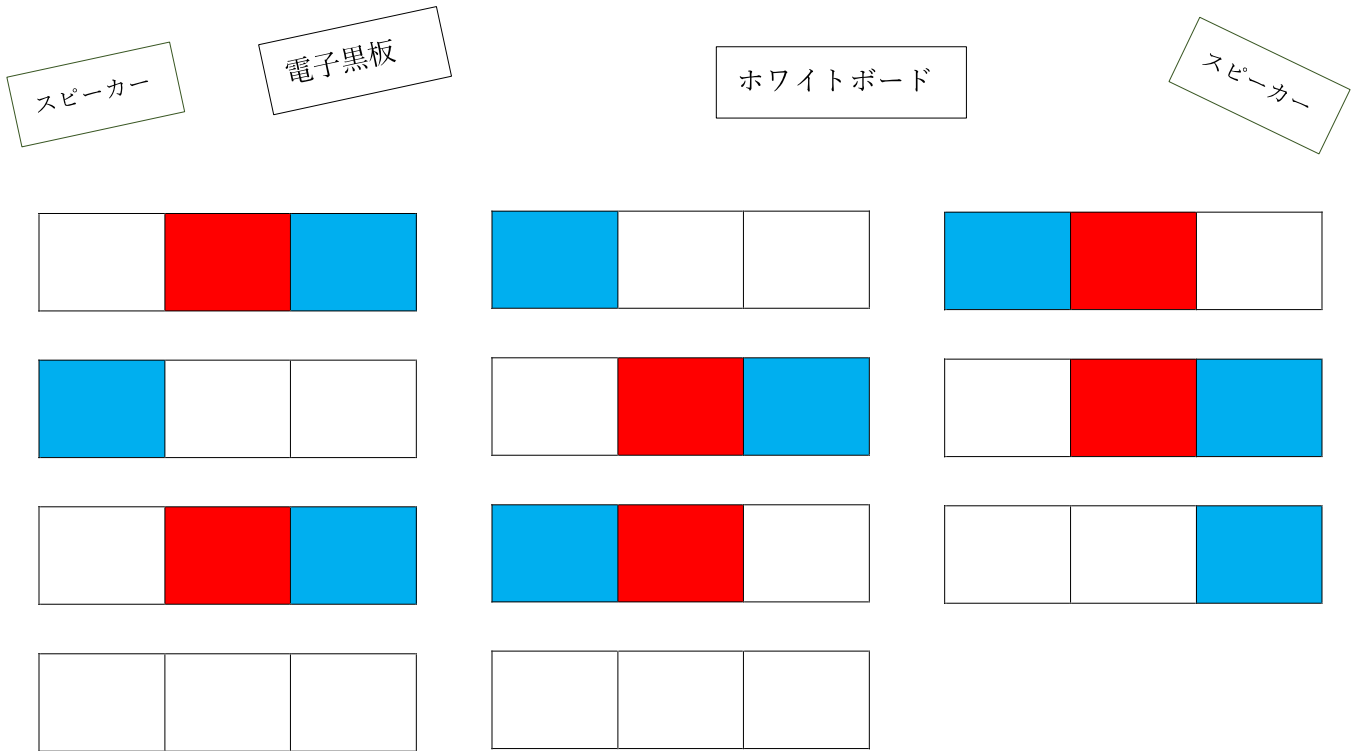
○まず、**くふうを先に書く**というくふうがあります。そのあとに作り方を書く、すてきな説明文になります。

○次に、**つなぎ言葉を入れる**というくふうもあります。「また」「や」「このように」「などを入れる」と、りっぱな説明文になります。

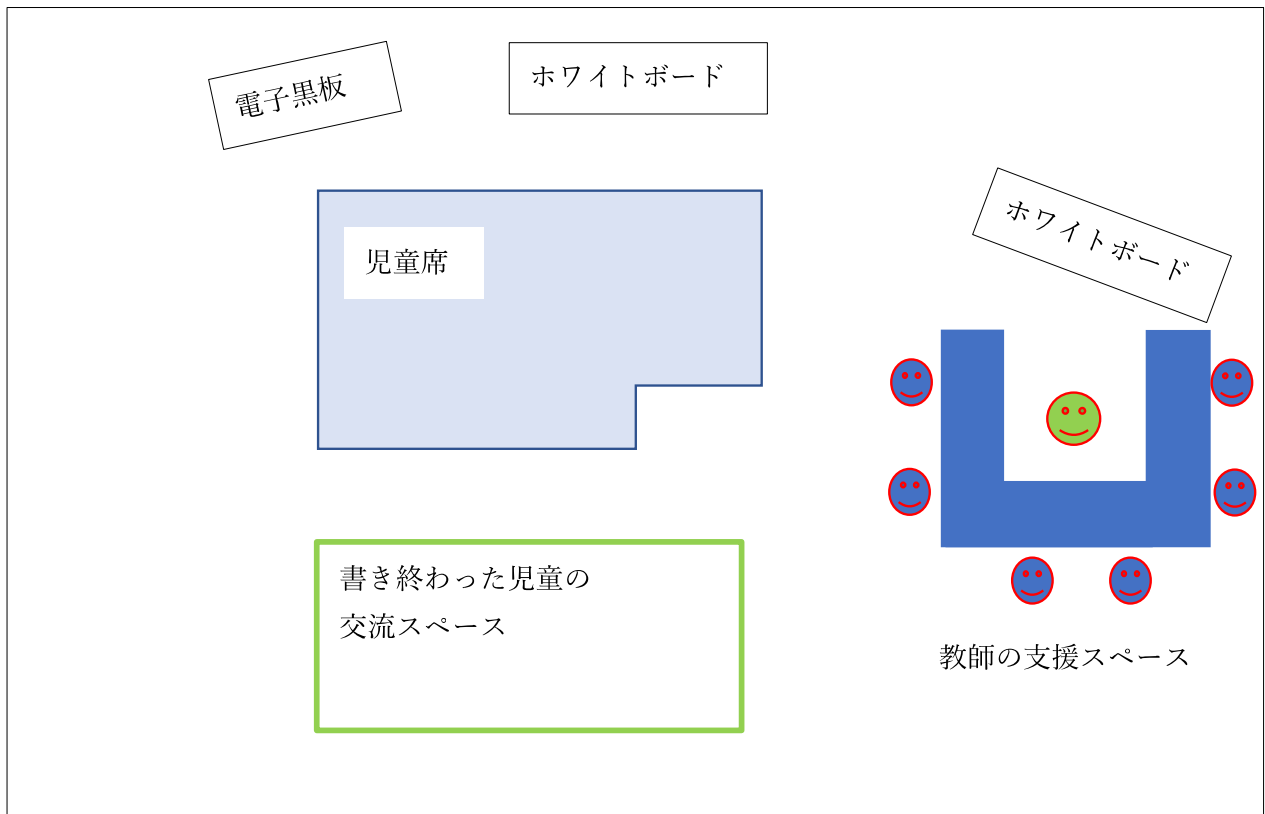
○さらに、**仲間の力をかりて書く**というくふうもあります。組み立てメモや、友だちのアドバイスをもとに書いていけば、すごい説明文になります。

○このように、説明文は、いろいろなくふうをすれば、とても上手に書くことができます。三年一組のみんなが「説明王」になれるのです。

8. 児童席、場の設定



場の設定



わたしたちの毎日の食事には、肉・やさいなど、さまざまなきりょうが調理されて出てきます。その中で、ごはんになる米、パンやめん類になる麦の他にも、多くの人がほとんど毎日口にしてるものがあります。なんだか分かりましか。それは、大豆です。大豆がそれほど食べられてることは、意外と知られていません。大豆は、いろいろ食品にすがたをかえていることが多いので気づかれな



大豆は、ダイズという植物のたねです。えだについたさやの中に、二つか三つのたねが入っています。ダイズが十分に育つと、さやの中のたねはかたくなります。これが、わたしたちが知っている大豆です。かたい大豆は、そのままでは食べにくく、消化もよくありません。そのため、昔からいろいろ手をくわえて、おいしく食べるくふうをしてきました。



いちばん分かりやすいのは、大豆をその形のままいたり、にたりして、やわらかく、おいしくするくふうです。いと、豆まきに使う豆になります。水につけてやわらかくしてからになると、に豆になります。正月のおせちりょうりに使われる黒豆も、豆の一つです。に豆には、黒、茶、白など、いろいろな色の大豆が使われます。



次に、こなにひいて食べるくふうがあります。もちやだんごにかけるきなこは、大豆をいって、こなにひいたものです。



また、大豆にふくまれる大切なえいようだけを取り出して、ちがう食品にするくふうもあります。大豆を一ばん水にひたし、なめら



かになるまですりつぶします。これに水をくわえて、かきまぜながら熱します。その後、ぬのを使って中身をしぼり出します。しぼり出したしるににがりというものをくわえると、かたまってしまうになります。

さらに、目に見えない小さな生物の力をかりて、ちがう食品にするくふうもあります。ナットウキンの力をかりたのが、なっとうです。むした大豆にナットウキンをくわえ、あたたかい場所に一日近くおいて作ります。コウジカビの力をかりたものが、みそやしょうゆです。みそを作るには、まず、むした米か麦にコウジカビをまぜたものを用意します。それと、しおを、にてつぶした大豆にくわえてまぜ合わせます。ふたをして、風通しのよい暗い所に半年から一年の間おいておくと、大豆はみそになります。しょうゆも、よくにた作り方をします。












これらの他に、とり入れる時期や育て方をくふうした食べ方もあります。ダイズを、まだわかくてやわらかいうちにとり入れ、さやごとゆでて食べるのが、えだ豆です。また、ダイズのたねを、日光に当てずに水だけをやって育てると、もやしができます。



このように、大豆はいろいろなすがたで食べられています。他の作物にくらべて、こなに多くの食べ方がくふうされてきたのは、大豆が味もよく、畑の肉といわれるくらいたくさんのをふくんでいるからです。そのうえ、やせた土地にも強く、育てやすいことから、多くのちいきで植えられたためでもあります。大豆のよいところに気づき、食事に取り入れてきた昔の人々のちえにおどろかされます。



<p>終わり</p>	<p>食品は9つ 中 くふうは5つ つなく言葉</p>	<p>はじめ 「問い」はない</p>	<p>こし成</p>
<p>⑧</p>	<p>⑦ ⑥ ⑤ ④ ③</p>	<p>② ①</p>	<p>段落</p>
<div data-bbox="168 406 331 1316" style="border: 2px solid green; padding: 5px;"> <p>大豆のチカラをいかに上手に活用し、食事に取り入れてきた昔の人々の知恵がここに集まっています。</p> </div> <div data-bbox="414 422 470 518" style="border: 1px solid orange; padding: 2px;"> <p>味がみず</p> </div> <div data-bbox="414 678 470 917" style="border: 1px solid orange; padding: 2px;"> <p>たべやすさの工夫</p> </div> <div data-bbox="414 933 470 1173" style="border: 1px solid orange; padding: 2px;"> <p>旨味</p> </div> <div data-bbox="504 399 571 1157" style="border: 1px dashed gray; padding: 5px;"> <p>「大豆」のチカラをいかに上手に活用し、食事に取り入れてきた昔の人々の知恵がここに集まっています。</p> </div> <div data-bbox="582 399 638 614" style="border: 1px solid gray; padding: 2px;"> <p>筆者の主張</p> </div>	<div data-bbox="817 399 862 582" style="border: 2px dashed red; padding: 2px;"> <p>「大豆」のチカラ</p> </div> <div data-bbox="817 582 862 917" style="border: 1px dashed red; padding: 5px;"> <p>取り入れる時期や育て方を工夫しています。</p> </div> <div data-bbox="952 399 996 494" style="border: 2px dashed magenta; padding: 2px;"> <p>「大豆」</p> </div> <div data-bbox="952 494 996 734" style="border: 1px dashed magenta; padding: 5px;"> <p>小さな生物のチカラをいかに上手に活用し、食事に取り入れてきた昔の人々の知恵がここに集まっています。</p> </div> <div data-bbox="952 909 996 1077" style="border: 1px dashed magenta; padding: 5px;"> <p>チカラをいかに上手に活用し、食事に取り入れてきた昔の人々の知恵がここに集まっています。</p> </div> <div data-bbox="1086 399 1131 470" style="border: 2px dashed yellow; padding: 2px;"> <p>また、</p> </div> <div data-bbox="1086 494 1131 726" style="border: 1px dashed yellow; padding: 5px;"> <p>えんじょうを取り出して、</p> </div> <div data-bbox="1086 877 1131 1045" style="border: 1px dashed yellow; padding: 5px;"> <p>チカラをいかに上手に活用し、食事に取り入れてきた昔の人々の知恵がここに集まっています。</p> </div> <div data-bbox="1220 399 1265 470" style="border: 2px dashed green; padding: 2px;"> <p>次に、</p> </div> <div data-bbox="1220 494 1265 734" style="border: 1px dashed green; padding: 5px;"> <p>さらさらとした食感を</p> </div> <div data-bbox="1310 399 1355 670" style="border: 2px dashed cyan; padding: 2px;"> <p>「大豆」のチカラをいかに上手に活用し、食事に取り入れてきた昔の人々の知恵がここに集まっています。</p> </div> <div data-bbox="1310 670 1355 885" style="border: 1px dashed cyan; padding: 5px;"> <p>大豆のチカラをいかに上手に活用し、食事に取り入れてきた昔の人々の知恵がここに集まっています。</p> </div> <div data-bbox="1422 399 1467 550" style="border: 1px solid gray; padding: 2px;"> <p>事例</p> </div> <div data-bbox="1422 550 1467 614" style="font-size: 2em;"> <p>↓</p> </div> <div data-bbox="1422 614 1467 861" style="border: 1px solid gray; padding: 2px;"> <p>おいしく食べられるように工夫しています。</p> </div> <div data-bbox="672 949 795 1045" style="text-align: center;">  </div> <div data-bbox="672 1077 795 1173" style="text-align: center;">  </div> <div data-bbox="907 1149 1019 1252" style="text-align: center;">  </div> <div data-bbox="1041 1077 1198 1189" style="text-align: center;">  </div> <div data-bbox="1153 885 1288 965" style="text-align: center;">  </div> <div data-bbox="1265 949 1400 1045" style="text-align: center;">  </div> <div data-bbox="1310 1053 1377 1260" style="border: 1px dashed blue; padding: 2px;"> <p>「大豆」のチカラをいかに上手に活用し、食事に取り入れてきた昔の人々の知恵がここに集まっています。</p> </div> <div data-bbox="1276 1268 1400 1396" style="text-align: center;">  </div> <div data-bbox="806 1268 940 1372" style="text-align: center;">  </div> <div data-bbox="940 1276 1086 1388" style="text-align: center;">  </div>	<div data-bbox="1713 406 1769 662" style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p>「大豆」のせつめい</p> </div> <div data-bbox="1523 406 1691 1204" style="border: 1px dashed green; padding: 10px;"> <p>かたい大豆は、そのままでは食べにくい。消化もかたくな。昔から手をくわえて、おいしく食べられるように工夫してきました。</p> </div> <div data-bbox="1803 406 1971 1204" style="border: 1px dashed green; padding: 10px;"> <p>いろいろな食品にすがたをかえていくことが多いので、気づかれない。ほんのりと毎日口にしている大豆。</p> </div> <div data-bbox="1971 406 2027 550" style="border: 1px solid red; padding: 2px;"> <p>話題「大豆」</p> </div>	<p>書かれていない</p>



説明文を書く前に、自分の書きたいことをまとめよう。
(組み立てメモ) へんしんっ!

名前

① 題名「いろいろなすがたにへんしんする 」

はじめ のことば:

中① つなぎ言葉 ()

へんしんしたもの:

へんしんしの方法 (くふう):

作り方のせつめい:

中② つなぎ言葉 ()

へんしんしたもの:

へんしんしの方法 (くふう):

作り方のせつめい:

中③ つなぎ言葉 ()

へんしんしたもの:

へんしんしの方法 (くふう):

作り方のせつめい:

終わり まとめのことば: つなぎ言葉 ()

1 はじめ、中、終わりに分けてへんしん!

「はじめ」は、話題。
「中」は、事例 (3つに分けてみよう)
「おわり」は、まとめを書く。



事例を書くじゅんばんに気をつけて!
どのようなじゅんばんにしたら、
読む人に、わかりやすかつたわるかな?

2 つなぎ言葉を使って、へんしん!

段落のはじめに使ってみよう。
「まず」、「つぎに」、「さらに」、「このように」



ほかにもないかな?

「また」、「これらの他に」、「いちばん分かりやすいのは」、「たとえば」、「れいをあげると」、「れいの一つ目は」・・・いろいろあるね

3 事例のじゅんばんに気をつけてへんしん!

どんなじゅんばんだったら、読む人にわかりやすいか、
考えてみよう。
くふうがかんたんなものから、ふくざつなもの
のじゅんばんで書く。



しりょうはクラスルームにあるよ
自分で調べたいしりょうをえらぼう。

【大豆、米、とうもろこし、麦、牛乳、魚】

4 しりょうの中から、ひつような言葉をえらぶ

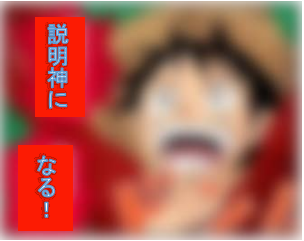
出だしの文や見出しの文からさがしてみよう。
おいしく食べるくふうを見つけてみよう。

しりょうの中の「見出し」に注目すると
作り方が書けるよ。

(例)
「油をひいて熱をくわえる」
「こげないようにゆする」

⇒「油をひいて熱をくわえます。こげないように
ゆすると、みがはじけてポップコーンになります。」





説明神に

なる!

説明神になるための、6ごもくチェックリスト



自分チェック

- 1 「中①〜③」のだん落では、中心の文を先に書いたか。
- 2 「書くじゅんばん」は、「かんだんなもの」から書いたか。
- 3 「書くじゅんばん」を表す「せつそく語」を使ったか。
- 4 「だん落」のはじまりは、「マスあけて書いてあるか。(〇五つ)
- 5 「せつめい文」にありような写真をえらんであることができたか。
- 6 「時間内」に書き終わることができたか。



友だちチェック



先生チェック

- ⑤ ④ ③ ② ①

1人目

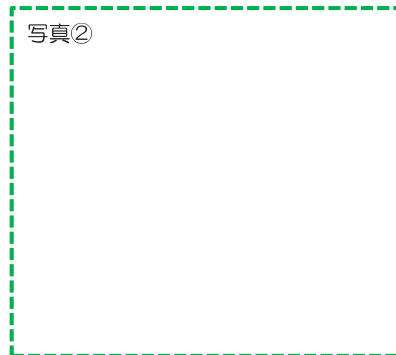
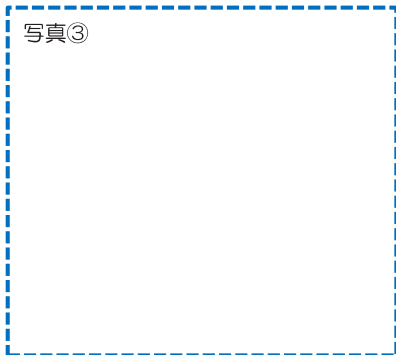
2人目

3人目

説明神

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
																									1
																									2
																									3
																									4
																									5
																									6
																									7
																									8
																									9
																									10
																									11
																									12
																									13
																									14
																									15
																									16
																									17
																									18

270



名前 (

)



終わり				中③				中②				中①				はじめ			
4	3	2	1	4	3	2	1	4	3	2	1	4	3	2	1	4	3	2	1
			○				○				○				○				○
																			1
																			2
																			3
																			4
																			5
																			6
																			7
																			8
																			9
																			10
																			11
																			12
																			13
																			14
																			15
																			16

名前)

)

説明主になるための、6項目のチェックリスト

自分チェック

- 1 「中①〜③」のだん落では、中心の文を先に書いたか。
- 2 「書くじゅんぱん」は、「かんたんなもの」から書いたか。
- 3 「書くじゅんぱん」を表す「せつぎく語」を使ったか。
- 4 「だん落」のはじまりは、「マスあけて書いてあるか。(〇五つ)
- 5 「せつめい文」にあつちうな写真をえらんであるか。できたか。
- 6 「時間内」に書き終わることができたか。

友だちチェック

- ⑤
- ④
- ③
- ②
- ①

- 1人目
- 2人目
- 3人目

先生チェック

説明主

写真③

写真②

写真①



終わり				中③				中②				中①				はじめ			
4	3	2	1	4	3	2	1	4	3	2	1	4	3	2	1	4	3	2	1
			○				○				○				○				○
			こ の よ う に 、				さ ら に 、				次 に 、				ま ず 、				に は 、

名前 ()

)

説明王になるための6ステップ チェックシート

自分チェック



友だちチェック



先生チェック

⑤ ④ ③ ② ①

- 1人目
- 2人目
- 3人目



写真③

写真②

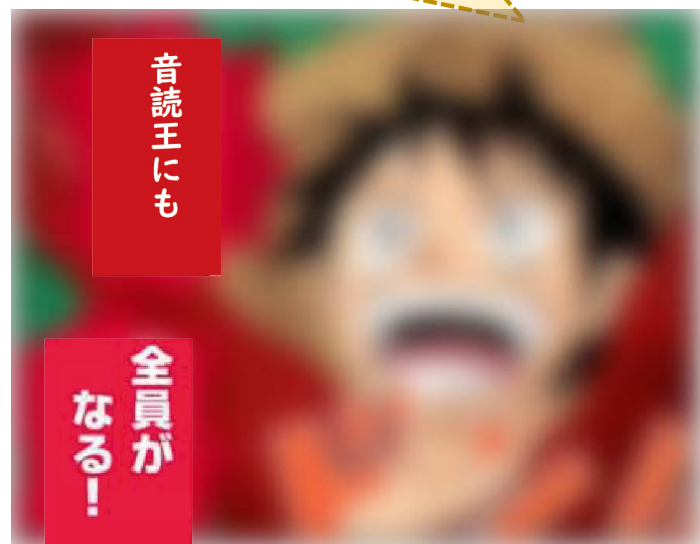
写真①

名前

「すがたをかえる大豆」音読練習

回数	音読した日	読んだところ	ふりかえり
1	日	①ぜんぶ ②1～4 か 5～8	A・B・C
2	日	①ぜんぶ ②1～4 か 5～8	A・B・C
3	日	①ぜんぶ ②1～4 か 5～8	A・B・C
4	日	①ぜんぶ ②1～4 か 5～8	A・B・C
5	日	①ぜんぶ ②1～4 か 5～8	A・B・C
6	日	オクリンクプラス に動画をおくる！	

- ①音読した日づけを書く。
- ②「ぜんぶ読む」か、段落「1～4」、「5～8」をえらぶ。
- ③かならず、家の人に聞いてもらいながら音読する。
- ④自分でふりかえる。(Oをつける)
A→すらすら読めた B→だいたい読めた
C→なんとか読めた



ラーニング・マウンテン
— 学びのプランを立てよう —

教材名

すがたをかえる大豆、食べ物のひみつを教えます

全 13
時間

に！
説明王

なる！
全員が

ゴールイメージ

説明王に、全員がなる！～神もあるよ～
～食べ物変身文を書こう～

わかること・できること

- ・じゅんばんんにのべられている段落の役わりについて理かいる。

考えること・要すこと

- ・筆者の説明のくふうについて読み取ることができる。

くふうして学ぼうとすること

- ・「すがたをかえる大豆」で学んだことを生かして、「食べ物変身文」を書くことができる。

3

【第3ステージ (4) 時間】

- ⑩変身文を書くための「組み立てメモ」を書く。
- ⑪書き方に気を付けて、変身文を書く。
- ⑫発表会をひらき、友達と感想を伝え合う。
- ⑬学習をふりかえる。



【この単元を通したふり返り】

- 時間てきなじゅんじよを考えながら、文のないようがわかったかな。
- 文の中のたいせつなことばや文をえらぶことができたかな。

2

【第2ステージ (6) 時間】

(こんな学習をしてこんな力を！)

- ④説明文全体のこうせいをつかむ。～俯瞰読み～
- ⑤～⑥「中・終」の事例の内容を、こまかく読み取る。
- ⑦筆者の説明のくふうのしかたについて話し合う。
- ⑧資料を読み、はじめて知ったことや感想を伝える。
- ⑨変身文に書き表すための、材料集めをする。



1

【第1ステージ (3) 時間】

(こんな学習をしてこんな力を！)

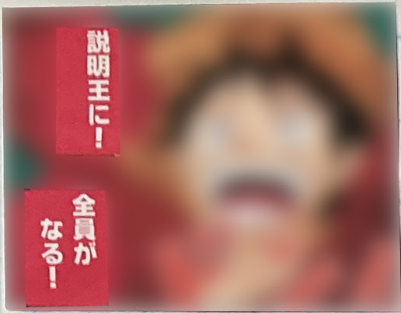
- ①「すがたをかえる大豆」を読み、はじめて知ったこと、ぎ問やおどろきについての感想を書く。
- ②単元全体のめあてと見通しをもつ(ラーニングマウンテン)
- ③段落ごとの大まかな内容をつかむ。(全体こうせい図)

スタート



【この単元に關わって知っていること・できること】

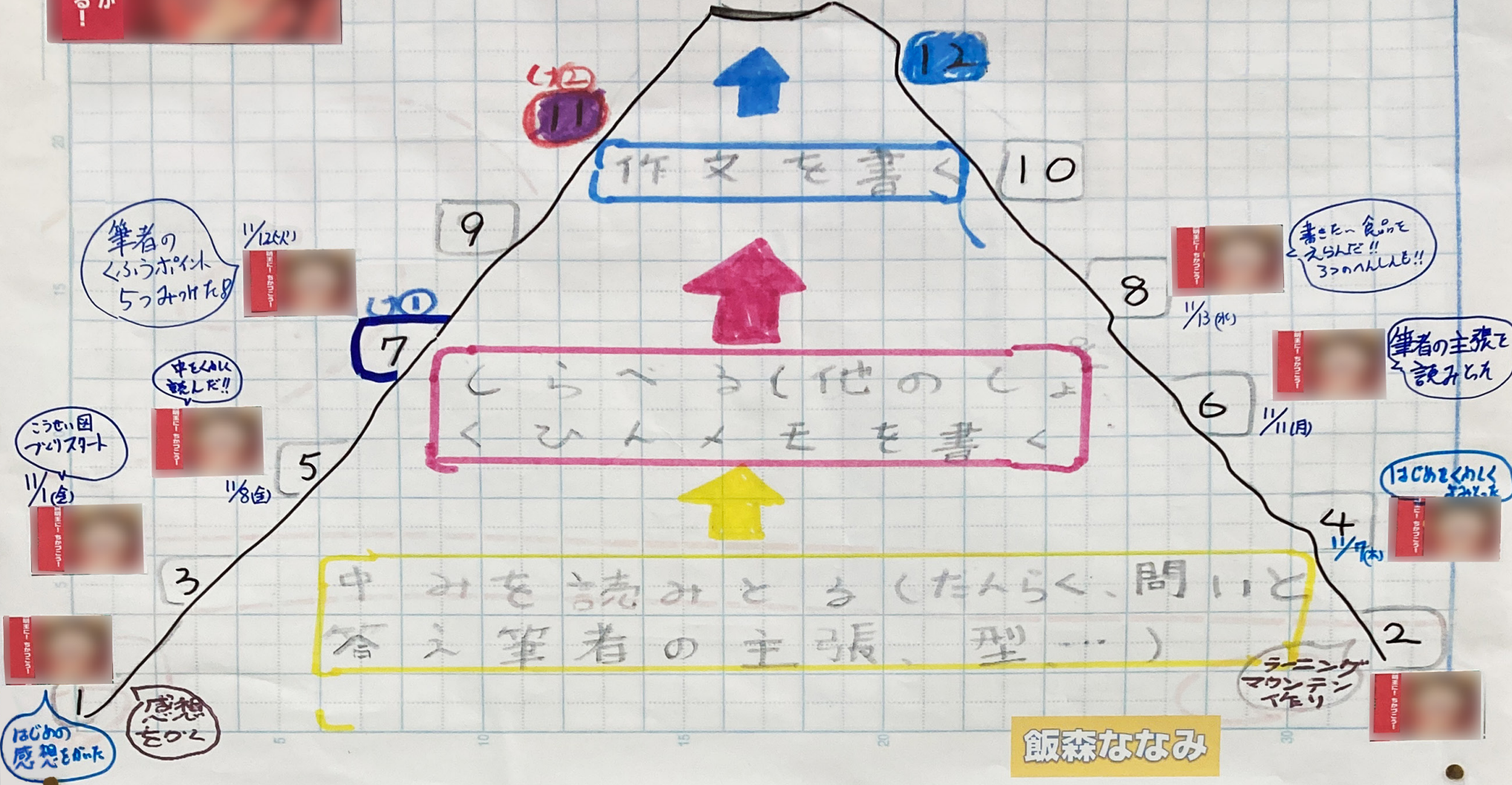
「こまを楽しむ」…説明文の型や全体構成、事例や筆者の主張のとらえかたを学んだ。
「食べるのはどこ」…投げ込み教材として、説明文の全体構成のとらえかたを学んだ。



説明王になる

ラーニング
マウンテン

ゴール **13** 文章をかき



飯森ななみ